TTC定例山行実施記録

2016年11月14日 報告者:SK

山行名	**秩父 城峯山(1,038m)** 埼玉県・群馬県
実施日	2016年11月12日(土)
天候/参加人員	天候:晴れ レベル:★★☆ 参加人数:17名(男11人・女6人)
スタッフ	CL/計画: SL: 会計: 救護: 写真: スタッフ名削除
参加者	参加者氏名削除
費用 ひとり4,200円 カンパ金812円	集金 @4,200円×17 人=71,400円 支出 マイクロバスレンタル料: 29,268 円 、ドライバー謝礼: 18,000 円 ガソリン代:6,480 円[@90円× (310km+50km) /5km] 高速代:7,830円 (圏央厚木～花園3,440円・本庄児玉～圏央厚木3,870円+寄居～皆野520円) 城峰公園協力金:@100 円×17 人 =1,700 円 入浴料: @430 円×17 人 =7,310 円 合 計 70,588 円 差額 812 円 (カンパ金)
所用時間	歩行時間(計画/実行):5:10/5:20 行動時間(計画/実行):6:30/6:20

コースタイム

ヨーカドー前 6:35＝＝圏央厚木＝＝7:50 狭山P8:05＝＝花園IC 8:35＝＝9:10 道の駅龍勢会館 9:25＝9:40 中郷登山口

3:15 0:15 0:10

中郷登山口 9:50・・(南尾根休憩4回 0:25)・・13:05 城峯神社 13:20・・・13:35 城峯山頂 14:00・・・石間峠

1:15 0:25

通過 14:10・・・(関東ふれあいの道休憩2回0:10)・・・15:35 宇那室 15:45・・・16:10 城峯公園散策 16:20＝＝16:30 冬桜の宿神泉

(入浴)17:20＝＝17:30 城峯公園夜桜散策 18:00＝＝19:10 嵐山P19:30＝＝圏央厚木＝＝20:50ヨーカドー前

コース概要・特記事項・反省事項等

山頂に行くルートは表参道コース、南尾根コース、関東ふれあいの道コースの3本が用意されている。今回は一番長い南尾根コースを登り、山頂での展望を楽しみ、関東ふれあいの道を辿り、城峯公園をゴールとした。ライトアップされた夜桜と紅葉のコラボを観る楽しみも入れた。

◆南尾根は随所に作業道が分岐・交差しているが、最近設置された道標により迷うところは全くなかった。城峯神社手前1キロあたりからは急峻でアスレチックで展望が開けた。
◆城峯神社参道の杉並木は立派、歴史を感じさせられる。平将門伝説は関東のあちらこちらに点在し、この地域にも古くから語られているが史実は全くない。でも、平安時代の空気が残っていた。
◆城峯山山頂の電波塔兼展望台には東西南北及び方位度付きでパノラマ写真に山名を付した懇切丁寧な案内板があった。天候良くそれぞれに山座同定を楽しんだ。
◆山頂から城峯公園までの関東ふれあいの道の半分は舗装道路で滑りやすく、何人かが尻もち寸前だった。道標にもかなりの贅(税)を尽くしたこの道は、何のための道なのか調べたがよく理解しないまま歩いてしまった。
◆城峯公園のライトアップまでの時間を「冬桜の宿神泉」でひと風呂浴びようとしたら、受け付けで「待った！」が掛かった。支配人らしき方が「団体は予約が必要！」とのこと。そんなことホームページには書いていないよ～と訴え、無事に入場。

数日前にテレビで城峯公園が見頃です！の報道があったことを行きのバスの中で複数人から聞いた。城峯山山頂は足の踏み場もなく中高年登山者で賑わっている、城峯公園付近はマイカーの大渋滞で、入園しても人混みに溢れて花見どころではない、と想像しバスが駐車できるか気になったが、現実は全てを解決してくれた。

城峯山山頂は我々意外にカップルが一組だけ、関東ふれあいの道でも小田原のツアー会社10人ほどのパーティだけに会い、城峯公園も殺風景ではないが人は疎らだった。そんな些細なことで気分も良く、呑んで顔も高揚(紅葉)し、月見もし、ほどよい夜風にあたりながら帰ることができた。

－ 以上 －